

クラウド環境のセキュリティに不安はありませんか？  
Microsoft Defender for Cloud CSPMで脅威を可視化！



# クラウドインフラセキュリティ アセスメントサービス

利用者のリテラシー不足によるクラウド環境に潜む脅威を可視化し  
お客様のセキュリティの不安を払拭します

## Microsoft Defender for Cloudとは

Microsoft Defender for Cloudはクラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）とIaaSやPaaSなどのクラウドワークロード保護（CWPP）の2つの機能があり、総合的にクラウド環境のセキュリティの監視や脆弱性から保護をするサービスです。

Microsoft Defender  
for Cloud



CSPM

クラウドセキュリティ  
態勢管理

CWPP

クラウドワークロード  
保護プラットフォーム

## CSPMとは

CSPMは現在のセキュリティ状況を可視化して、脆弱性の対策やクラウド環境を安全な状態にするために役立つ情報を提供します。顧客の誤構成、管理の不備、ミスが原因による攻撃を防ぎます。



## クラウド特有のセキュリティ脅威から4つの観点で対応し リスクの解消、セキュリティを強化！

### ⚠️ 重大セキュリティ脅威

設定ミスと不適切な設定管理

クラウドセキュリティ  
アーキテクチャと戦略の欠如

ID、資格情報、アクセス、鍵の  
不十分な管理

### 🛡️ Microsoft Defender for Cloud CSPM

1. スコアによるセキュリティ状況可視化

2. リソースごとのセキュリティ評価

3. 誤設定等に対する推奨事項の提示

4. ベストプラクティスや規制への対応状況

本ソリューションはAzure、AWS、GCP、オンプレミス環境にも対応



Google Cloud Platform



プラン	概要※1	初回費用※2	継続費用(1回) 3ヶ月毎※2	期間
ライトプラン	標準的なレポートとアドバイスをを行います。	¥300,000～	¥200,000～	3週間～
バリュープラン	ライトプランに加え Defender CSPM※3により得られる高度な情報を元にアドバイスをを行います。	¥500,000～	¥350,000～	6週間～

※1. 本ソリューションは全てのインシデント/リスクに対する検出、アドバイスを保証するものではありません

※2. お客様のクラウド環境リソース数によって変動します

※3. Defender CSPM (有償) を有効にすることで対応が可能となります。Defender CSPMの費用はクラウドのリソースの量によって変わります

お問い合わせはこちら ～お気軽にお問い合わせください～

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

本社：〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント7F

Mail: [cloud-sales@cloudsteady.jp](mailto:cloud-sales@cloudsteady.jp) Web: <https://cloudsteady.jp/>